

2018年冬 TC 技術検定 2級使用情報制作実務[MP] 実技試験の出題意図

今回は、電子データに関する出題がなく、「企画・構成」「ライティング・作図」「ページ割」「校正」の4課題で、どれも実務的な出題であった。

【課題1】

電子レンジのモデルチェンジと新機種を題材にした、マニュアルのページ構成に関する問題。モデルチェンジと新機種に関する仕様と、旧機種のマニュアル目次から、マニュアル制作に関する要求事項を満たす目次構成を作成する。また、仕様変更に伴い、電子レンジの消費電力を計算から求める。複数の条件を組み合わせて、各モデルのマニュアル構成を組み立てていけば解答できる。

【課題2】

体組成計の使用説明書を題材にした、図の指定とライティングの問題。体組成計の初期設定に関する仕様情報から、個人の情報を登録する初期設定の手順を作成する。操作と結果と、操作部分のボタンの指示、表示部分の結果、この3つを指定されたステップ数で記述する。仕様情報がたくさんあるが、よく読むと手順作成に必要なことはすべて書かれているので、解答できる。

【課題3】

ICレコーダーのシートマニュアルを題材にした、折りとページ割の問題。折りの指定を図で行うが、問題用紙に別紙のメモ用紙が挟まれていたため、この使い方に気づけば解答できる。折りができれば、ページ番号の振り方と、構成案に従って項目をページに割り当てていけば、残りの設問は解答できる。

【課題4】

スキャナーの操作ガイドを題材にした、本格的な校正の問題。執筆ルールと校正の方針が示され、操作ガイドの1ページ分を校正する。ページ内容を見て、自己流で校正をするのではなく、執筆ルールを1つずつ当てはめて、校正する箇所があるかどうかを確認すれば解答できる。